

コースの仕様について

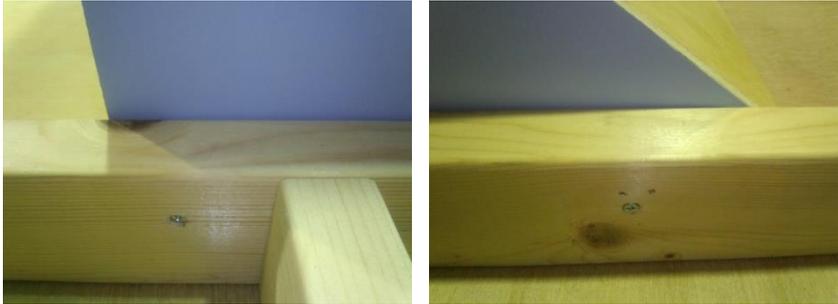
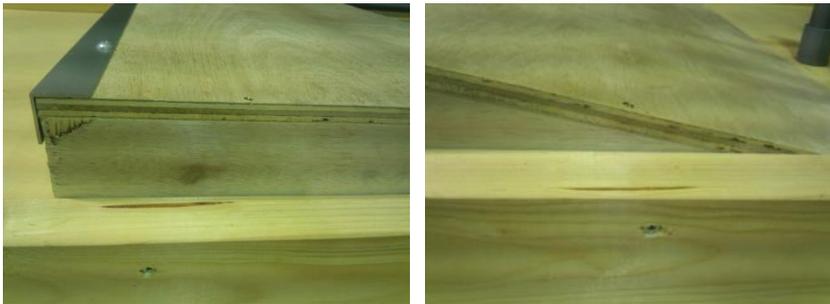
質問 01	3 - (2) カ⑥にレール取付間隔が寸法公差±10mm と記載されていますが、誤差が大きすぎるのではないのでしょうか。140mm でも 160mm でも対応できるような自立型ロボットを製作することはかなり難しいように感じます。コートを製作する側の都合も理解できるのですが、この点につきましては公差を少なくするように検討していただけないのでしょうか。
回答 01	運営側としては±0mm になるよう作っていますが、材料の歪み等により±10mm の公差になることをご容赦下さい。

質問 02	3 - (6) イに雪吊についての説明があるのですが、どの学校も本番同様のコートを製作して練習をしたいと考えていると思います。図面を提示していただけないのでしょうか。
回答 02	3 競技コースの仕様 (6) その他の仕様 イ 雪吊り、および図 5 を参照ください。なお、TS キャップ A 形をコーススレッドで1箇所固定してあります。写真もアップしてありますので参考にしてください。

質問 03	コースの製作について、経費をうかがいたいのです。 小物、は別にして、業者に製作を発注されたときのざっと製作費 (〇十万位とか、おおよそで結構です) を知りたいのです。
回答 03	当方では例年と同程度の金額で製作できました。

質問 04	線路エリアの作り方、特にレールの固定の仕方について手順を教えてください。 たとえばレールの内側に治具をはさんで枕木に固定するようなやり方になるのでしょうか。
回答 04	その方法で問題ありません。

<p>質問 05</p>	<p>エルボ継手の一方の面に、走行に影響するような突起があります。参考画像を見ると、ランダムにこれが見られます。 コートによって様々だと、不公平になる恐れがあるので、統一するためこの突起を削り取ってもらえないでしょうか。</p> 
<p>回答 05</p>	<p>参考画像にはエルボ継手の片側の面に□形状の突起物がありますが、本大会ではこの突起物が下面になるように統一します。 また、ストレート継手の周方向に1カ所、同様の突起物がありますが、こちらは完全に下面にして固定するのは難しいので、突起物を斜め下方向にします。</p>
<p>質問 06</p>	<p>図面を見る限りでは、天板の下には補強等を入れないと判断していました。 しかし、⑤参考画像の「42のと里山海道1」を見ると天板にビスが確認できます。 図面と参考画像では、どちらが正しいのでしょうか。 また、参考画像が正しい場合、内側の補強方法について教えていただければと思います。</p>
<p>回答 06</p>	<p>内側の補強については図面に記載しません。必要であれば参考画像をご覧ください。</p>

<p>質問 07</p>	<p>小松空港エリアは金折れで固定し、のと里山海道エリアはコースに直接固定するのでしょうか。</p> <p>また、小松空港エリアの金折れで固定していない面についてもコースに直接固定するのでしょうか。</p> <p>コースに置いておくだけということもあるのでしょうか。</p> <p>現在、側面の2×4材に横方向から固定しようと考えています。</p>
<p>回答 07</p>	<p>小松空港エリアとのと里山海道エリアの固定例を画像で示します。固定位置はコース移設等に伴う再取付の作業性を考慮し、決めておりませんのでご了承ください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>↑小松空港エリアの固定例（画像2枚）（片面のみ）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>↑のと里山海道エリアの固定例（画像2枚）（反対側も同様となります）</p>
<p>質問 08</p>	<p>Q&A 5 についてですが、エルボ継手の一方に突起があるので、突起物が下面になるように統一して取り付けるとありますが、下面にすると、突起物が枕木に当たり、水平に取付ができませんでした。突起物を削り取ってから取付ないと水平にならないですが、突起物の位置により取付角度が変わると不公平になる恐れがあるので、削り取ってから下面になるようにしてもらえないでしょうか。</p>
<p>回答 08</p>	<p>実施規則 3 競技コースの仕様 (8) その他 イ に「競技コースは材料の性質上、ひずみ等による寸法の多少の誤差、段差、傷があるものとする。」とありますので、ご了解ください。</p>